

後発者の利を活用した持続可能な発展： ベトナムからの視点ーホップ・ステップ・ジャンプー

著者 グエン・ズク・キエン(NGUYEN DUC KIEN) 博士、チャン・ヴァン(TRAN VAN) 博士
ミハエル・フォン・ハウフ(MICHAEL VON HAUFF) 博士ー教授、グエン・ホン・タイ(NGUYEN HONG THAD) 博士ー准教授
翻訳 チャン・ティ・ホン・キー

ISBN978-4-907379-10-0 C3033 126 ページ 並装丁 2016 年 3 月
校正

定価 3,700 円＋税

はじめに	第 5 章：後発者の利点と知識経済
出版社より	第 6 章：持続可能な発展三角形
第 1 章：21 世紀の経済発展方向	第 7 章：工業化モデル
第 2 章：20 世紀中盤から現在に至るベトナム	第 8 章：低所得国のモデル
第 3 章：先発者の経験	第 9 章：おわりに
第 4 章：後発者の利点	参考文献

ベトナムとドイツ連邦共和国の科学者チームは、ドイツのカイザースラウテルン工科大学の Michael Von Hauff 教授の持続可能な発展の三角理論に基づき、ベトナムの現状に適用させる目的で「後発者の利を活用した持続可能な発展ーベトナムからの視点」を完成させることにした。

科学の進歩と技術革新により、ベトナムのような低開発国でも現代の科学技術に接近することができる。先進国との距離を縮めるために、工業化と同時に知識経済、ハイテクノロジーへの直線的なアプローチを探らなければならない。国家と党は、経済の品質を飛躍的に発展させるために、近代的な技術の習得と理解力を強化し、科学技術の潜在力の開発に休むことなく注力していかなければならない。

この本を通して読者が、各著者の認識による知識経済の発展に伴う「後発者」の利を活用し、今後の我が国の発展の基本的なモデルに対するイメージを形成できれば、この上なくうれしく思う。

本書の多くの内容は、フリードリヒ・エーベル財団のスポンサーの下で、著者とドイツ連邦共和国との持続可能な開発に関する共同研究の成果である。ドイツ連邦共和国のカイザースラウテルン工科大学の Michael Von Hauff 教授より持続可能な開発に関する基本的な理論を紹介して頂いた。

ベトナムアーカイブズの成立と展開： 阮朝期・フランス植民地期・そして 1945 年から現在まで

著者

Vu Thi Phung (ヴー・ティ・フン) (責任著者)
ベトナム国家大学ハノイ校付属人文社会科学大学、アーカイブズ学・事務管理学学部 准教授、元部長、博士、
科学及び教育協会会長、
Nguyen Van Ham (グエン・ヴァン・ハム)
ベトナム国家大学ハノイ校付属人文社会科学大学、アーカイブズ学・事務管理学学部 非常勤教師 准教授
Nguyen Le Nhung (グエン・レ・ニョン)
ベトナム国家大学ハノイ校付属人文社会科学大学、アーカイブズ学・事務管理学学部 非常勤教師、博士

翻訳 伊澤 亮介 大阪大学大学院言語文化研究科在学

ISBN 978-4-907379-08-7 C3022

210 ページ 2016 年 4 月

定価 4,630 円＋税

発行 ビスタ ピー・エス 〒410-2418 静岡県伊豆市堀切 1004-263
Tel:0558-72-6809 e-mail: customer@vistaps.com